

認知症サポーター養成講座

厚生労働省の推計では全国で認知症の方が 462 万人といわれております。今後も増加が見込まれており、地域において理解及び支援の普及が望まれております。NHK認知症予防キャンペーン番組でも紹介するなどこの取組が注目されています。認知症サポーター養成講座を受講してみませんか？

認知症サポーターとは

サポーターの役割は何か特別にする事ではなく、認知症について正しい知識を持ち、地域の認知症の人や家族を理解して応援していただくボランティアです。

サポーターとなる為には

認知症サポーター養成講座を基本カリキュラムに沿って受講していただきます。この講座を受講した人を認知症サポーターと称し、全国キャラバンメイト連絡協議会より、シンボルグッズであるオレンジリングを交付させていただきます。

対象者は地域のどなたでも受講できます。5名程度集まれば開催できます。会場を指定していただければ訪問もいたします。会場にお困りの際はご相談下さい。

講座の内容

講話とDVDを交えた 1 時間～1 時間 30 分の講座です。

①認知症の理解 認知症とは？認知症の症状とは？

②認知症サポーターとは 地域で出来る事は？

その他内容は応相談

開催費用

無 料

開催事例

市内の学校、地域高齢者サロン会、傾聴ボランティア受講者
銀行金融機関等、地域住民に開放して福祉施設等での開催など



オレンジリングは認知症サポーターの目印です。

認知症サポーターとは？

認知症サポーターとは、認知症について正しく理解し、自分のできる範囲で認知症の人やその家族を温かく見守る応援者のことです。

認知症サポーターは「認知症の人を応援します」という「目印」のオレンジリングをしています。



お申し込みは

足利市役所いきいき長寿課

電話 0284-20-2135 まで